

SST・自主防災事例発表会報告(9月22日)

藤沢SSTはエコ・防災などを徹底的に考えられた先進的な街作り事例で、国内外からの見学も絶えない。



①全体図。中央のコミッテイセンターを中心にした街作り。



②曲線道路で構成され、車のスピードを抑えた安全運転に。



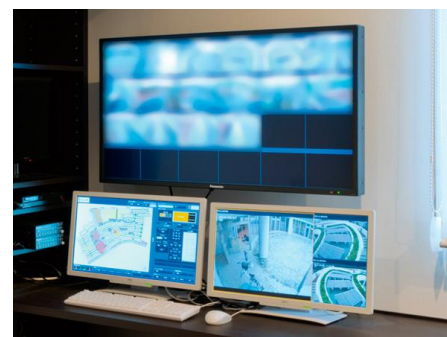
③コミッテイセンター(集会所) 町内会の集会、3日分の食料備蓄



④ソーラー付LED街路灯。停電時も照明を維持できる。



⑤セキュリティカメラは50台。防犯、災害状況を常時確認。



⑥セキュリティカメラの監視。(管理会社スタッフ19名常駐)



⑦電柱の地中化、全戸ソーラ付。地盤も1.5m底上げし津浪対応。



⑧全戸にパナ製50インチの専用TV。(災害情報、SSTの街情報も)



⑨県道沿いに400mのソーラー。(災害時にも電源を安定供給)



⑩太陽光発電付きのパーゴラ。(災害時はシートで囲み防災小屋)



⑪マンホールトイレ(テントを被せれば災害用トイレとして使用可能)



⑫かまどベンチ。(通常はベンチ、災害時は炊き出し用のカマドに)